

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	学習サポートscrumkids	公表日	令和7年 3月 21 日
環境 ・ 体 制 整 備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○	法令には遵守しており、利用定員数に応じた座席配置、感染症に対する配慮(消毒・換気等)を実施している。
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○	保護者様や利用者様より頂いた情報は適宜、職員間で共有(コミュニケーション)を行っており、全職員が把握出来るようにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○	毎日の清掃を実施し、感染症対策として換気・消毒を徹底し、安心して過ごせる環境づくりを心がけている。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○	
業務 改 善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○	適宜、ミーティングを実施しながら進めている。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	保護者様より頂いたご意見に対し、全職員で共有するとともに業務改善に努めている。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	ミーティングの機会を設けており、職員同士で意見を伝えられる環境づくりを行っている。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○	職員の資質を向上できるよう社内・社外研修を定期で実施しており、支援等の質を高められるように心がけている。
適 切 な 支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○	令和7年2月28日にホームページに掲載している。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○	各職員からの視点・意見を共有し、計画書に反映している。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○	
17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	職員間で意見を出し合い、季節や各利用者様の様子、特性を配慮しながらワクワク出来るようなプログラム立案を行っている。	

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		曜日に応じて利用者様が異なる為、活動が被らないようにしており、常にブラッシュアップしながら実施をしている。	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>			
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		<input type="radio"/>	現在は、保護者様のneedsにより他機関との連携し、情報共有を実施している。	今後は更に連絡体制を整え、他機関との連携・情報共有を強めていきたいと考えている。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		今後は、様々な交流の機会を作りたいと考えている。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>	保護者様よりご相談いただいた内容については、事業所内でも支援方法等のアドバイス・助言を行っている。	現在は、ペアレン特レーニング等の支援までは行えていない。今後はトレーニングができる様に研修等も検討していきたい。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時やモニタリング時に必ず実施している。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		利用者様の目標、保護者様のneedsとともに必ずお伺いし、一人一人に合った計画書作成に努めている。	
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		利用者様、保護者様とともにご説明をし、同意（サイン）を頂戴している。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		保護者からの相談があれば、内容をお聞きし、必要に応じて面談や助言を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		現在は、保護者会を開催を実施している。	保護者同士の交流・連携支援までは出来ていない。今後は、各保護者の意見を踏まえながら開催の検討をしていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		苦情に関する対応はご契約時にご説明した上で、苦情解決に努めている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		ご利用いただいている保護者には、SNSを通じて様々なご案内を発信している。	個人情報の取り扱いには注意を徹底し、今後は事業所内の様子やプログラム等を発信できるようにしていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		事業所内のイベント等で近隣企業や警察にご協力頂き、体験やお話を聞いて頂いている。	今後も地域の方々や企業と交流し、こどもたちも様々な経験が出来るよう努めていく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		定期的に訓練は実施をしており、様々な非常災害についての説明や実際の避難経路等の周知に努めている。	曜日や欠席により参加できない利用者様もいる為、訓練の周知が広まっていない。今後は周知広がるよう案内を流す等の工夫をしていく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		食事提供を定期的には行っていないが、契約時や提供の際には、食物アレルギーについて確認をとるようにしている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		全職員で実施をしている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		<input type="radio"/>	身体拘束についての指針は定めているが、実際に実施する必要がある利用者様がいない為、計画に特に記載まではしていない。	